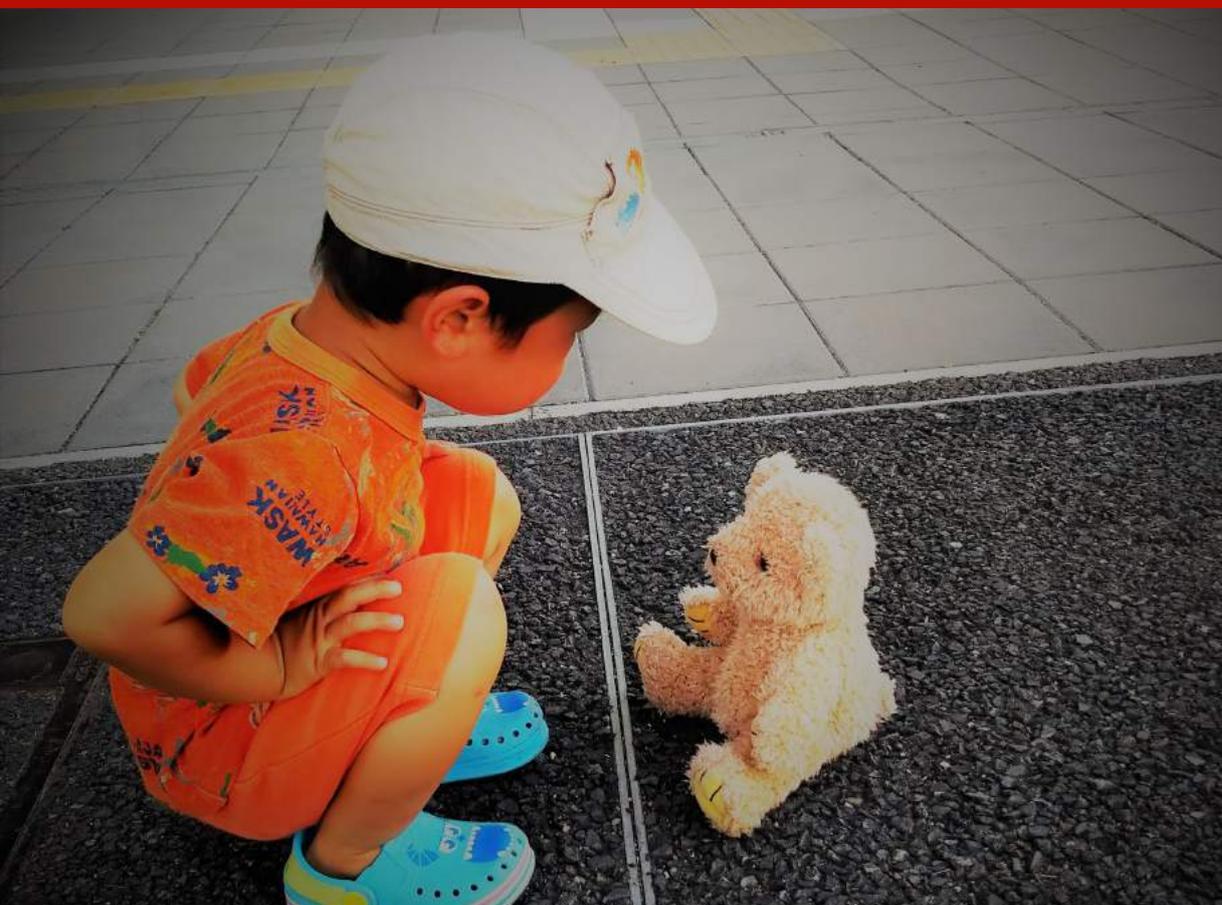


子どもの権利条約

採択30周年記念フォーラム

“子どもの声を聴く”



2019年10月20日(日)13:30～16:30

岡山県生涯学習センター 大研修室

(岡山市北区伊島町3丁目1-1)

対象：15歳以上

参加費：おとな500円

定員：120名(先着順、要申込み)

託児：要事前申込み、先着10名(未就学児)、託児料300円

《主催》子どもの権利おかやま実行委員会、岡山ユニセフ協会

《後援》岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、山陽新聞社

お申込み・お問合せは裏面へ

## 趣旨

1989年に国連で子どもの権利条約が採択されてから今年で30年になります。この間、子どもの権利が理解され、大切にされてきたでしょうか？

関西やアジアで長年子どもの権利のために働いてこられた浜田さんをゲストに迎え、これまでの実践をお話しいたします。

子どもの権利を大切にするとはどういうことか、岡山を子どもの声が聴けるまちにするにはどうしたらいいのか、共に考えましょう。

## プログラム

13:30ー 開会

13:40ー 基調講演 浜田進士さん

15:10ー 質問・交流タイム

15:30ー ワークショップ

「子どもの声が聴けるまち岡山にするには？」

16:20ー まとめ・アンケート記入



講師 浜田進士さん

奈良県の大和高原山添村のお百姓のもとに生まれる。「子どもの権利」をテーマに、日本ユニセフ協会や国際子どもセンター等、子ども関係の団体で約16年間勤める。途中南アジアのバングラデシュでストリートチルドレン（路上で暮らす子ども）の支援に携わる。40歳過ぎから大学教員になり、2013年春まで関西学院大学教育学部准教授(専門は子どもの権利擁護・子ども支援論)。2012年から小規模児童養護施設である自立援助ホーム「あらんの家」の創立に参加し、2015年からホーム長を務める。そのほか、子どもの権利条約総合研究所関西事務所長、宝塚市子どもの権利サポート委員会(子どもの権利オンブズパーソン)で、いじめなどの子どもの権利相談や関西学院大学非常勤講師を務める。

この6月にはG20大阪市民サミットがあり、子どもの権利条約関西ネットワークの共同代表として「『子どもを誰ひとり取り残さない』ための提言書」を作成し、発表した。

## 実行委員会参加団体（五十音順）

一般社団法人ぐるーん

岡山ユニセフ協会

子どもの権利条約をすすめる会・岡山

私たちのまち岡山を考える市民のつどい

教育子育て分科会運営委員会

CAPおかやま

NPO法人岡山県自閉症協会

NPO法人岡山市子どもセンター

NPO法人チャイルドラインおかやま

## ◇お申込み・お問合せ◇

岡山ユニセフ協会

岡山市北区丸の内1丁目14-12 小野アルミビル 2階

TEL 086-227-1889（月・火・木・金 10:00~15:00）

Email okayamaunicef@gmail.com

facebookページ「岡山ユニセフ協会」

※申込みの際は氏名・連絡先、

託児希望の方はお子様の名前・年齢もお伝えください。